**言語学　レポート**

**情17-0000　あいうえお**

**指導教員　かきくけこ**

**１. 記号と意味の恣意性と必然性について**

人間のことばでは、記号とそれが表すものの間に必然的な関係はないとされているが、例外もある。例えば、漢字の中でも「日」や「木」のような象形文字や「上」や「下」のような指事文字は記号と意味の間に必然性があると考えられ、また、避難口のピクトグラムのように、意味を伝える目的でできた記号や、絵文字や顔文字のように、モノや感情をより豊かに伝えるための記号、企業名や、商品イメージを表現し、ユーザーに認知させることを目的とした、ロゴも記号とそれが意味するものの間に必然性があると考えられる。

**２. メトニミーのパターン**

a. 「豊臣秀吉」コントロールする者が、コントロールされるものを表す。

実際に「豊臣秀吉」が実際に建築したわけではなく、部下に指示した為。

b. 「永田町」場所が団体・機関を表す。

「永田町」は場所の名前であって、実際は国政を指す為。

c. 「ルーズソックス」使われる物が使う人を表す。

「ルーズソックス」が実際に意味するのは、それを履く人を指す為。

d. 「8.12」当てはまらない。（時が出来事を表す。）

「8.12」は日航ジャンボ機の墜落事故を示す為。

e. 「左腕」部分が全体を表す。

「左腕」が意味するのはサウスポーである為。

f. 「ノッポ」部分が全体を表す。

「ノッポ」は背の高い人を表す為。